

嘉麻市の公共交通の抱える問題点や課題、基本的な方針及び計画の目標について

嘉麻市の活性化に繋げる交通の視点の問題点・課題

- 定住**
  - 通学への対応が十分でなく、通学等保護者負担の増大や生徒の進路選択への制限、高校進学を機に市外への転出等の問題が発生
- 活力**
  - 主要な駅バス停から観光地までのバスがなく、バスにて観光地まで行くことができない
  - 人口減少と少子化・高齢化に伴う買い物客等の減少による地元商店等の衰退
  - 国道 322 号 八丁峠道路の整備による観光動線の強化

嘉麻市の公共交通の抱える問題・課題

- 複雑な交通体系**
  - 合併以前の市町単位の交通体系を維持
  - 市の運行する移動サービスにも有償路線と無償路線があり、公平性に欠けている
  - 有償運行路線にも一般旅客自動車運送事業（4 条路線）と自家用有償旅客運送（7 9 条路線）が混在し、事業が複雑
- 市民ニーズとの不整合**
  - 稲築地区から桂川方面（嘉穂総合高校への通学等）等、市域をまたぐバス路線が少なく、市民ニーズや嘉麻市への来訪者が利用しやすい路線となっていない
  - 市バスも合併以前の運行路線網であり、現在の市民の移動ニーズに合っていない
  - 市バス相互や西鉄バスとのダイヤ接続が悪く、乗継ぎが不便
  - 利用の低迷する路線が存在し、過度な運行となっていることが懸念される
- 運行ルート**
  - 狭い道や交通量の多い道を通行する路線もあるため、事故リスク等、安全性に問題がある
  - 長距離・長時間運行路線が存在
  - 商業施設等の生活利便施設への乗り入れが十分でない
- 利用環境**
  - バス停の待合環境が悪い（バス停に表示板や屋根がない）
  - 乗降場所がわからず、利用しづらい
  - 時刻表や運行経路などバスの運行状況の情報提供が不十分
- 効率性**
  - 福祉バスと市バスの路線が重複しているため、効率性が悪い
  - 将来的な財源を見越した運行経費の効率化が必要

嘉麻市の公共交通網の維持・形成に向けた基本的な方針

- 一体性**  
文化・福祉・体育施設等の市全体での有効活用など、4 市町合併の実効性を高めるための公共交通体系の構築
- 安全性**  
分かりやすい情報提供、乗降しやすいバス車両、安全な運行の確保による、安心・安全な公共交通の確保
- 利便性**  
マイカーがなくても日常生活を送ることのできる公共交通サービスの確保
- 持続性**  
事業の継続的な改善による公共交通体系の維持・確保と、市の持続的発展への貢献

計画の目標

- 目標 1 嘉麻市の活性化政策を推進する安心・安全な公共交通の構築**
  - ① 定住促進に貢献する公共交通
  - ② 地域の安心・安全に向けた公共交通利用への転換推進
  - ③ 庁舎整備と連携した公共交通網の再整備
  - ④ 市内外をつなぐ広域観光周遊路線の検討
- 目標 2 利便性の高い交通環境の構築**
  - ⑤ 誰もが利用できる公共交通への改善
  - ⑥ 市内外を結ぶ公共交通路線の確保
  - ⑦ 交通結節点の設置と乗継利便性の改善
- 目標 3 分かりやすく利用しやすい公共交通の実現**
  - ⑧ 誰もが分かりやすく利用しやすい公共交通体系の整理
  - ⑨ 車両やバス停のバリアフリー化の推進
  - ⑩ 分かりやすい情報提供
- 目標 4 持続性のある交通体系への転換**
  - ⑪ 既存路線の見直しによる運行効率化
  - ⑫ 運賃収入以外の収入の確保
  - ⑬ 公共交通利用者の維持・拡大